

全国カラオケ事業者協会 機関紙
 発行 一般社団法人 全国カラオケ事業者協会
 広報専門委員会
 〒141-0021 東京都品川区上大崎2丁目24番11号
 目黒西口マンション2号館503
 TEL. 03-3495-5581 FAX. 03-3495-5644
 JKAホームページ <https://karaoke.or.jp>
 E-mail ad@karaoke.or.jp

5月13日(火)、京王プラザホテル(東京都新宿区)を会場に「2025年度定時代議員総会」が開催されました。全国から152名(委任状含む)の代議員出席のもと開催された総会は、全議案が承認、可決。総会後に懇親会が催され、業界人の活発な意見交換の場が持たれました。



▲総会の模様

2025年度定時代議員総会開催

社員・役員を選任

会長	佐久間 秀樹	(株)ダイマル	北関東・甲信越支部
副会長	島垣 利光 中山 政幸 毛利 泰介	(株)ミニジューク関西 (有)ワールドミュージック (株)トーン	関西支部 四国支部 九州支部
専務理事	片岡 史朗	全国カラオケ事業者協会	本部事務局
常務理事	山下 秀吾 大元 節郎 竹越 弘至 田中 孝司 安澤 嘉崇 深田 信広 常盤 欣吾 大田 哲也 小濱 和明	(有)北海道ファスター 東北東映ビデオ販売(株) (株)クレセント新潟 (株)カジ・コーポレーション (株)ミニジューク岐阜 (株)オアシス (有)トキワエンタープライズ (株)パークメディアコム (株)サウドおの	北海道支部 東北支部 北関東・甲信越支部 関東支部 中部支部 関西支部 中国支部 四国支部 九州支部
理事	三浦 朋幸 下村 英春 安達 直人 細野 明生 中田 篤志 川端 啓太 榎本 太郎 南 祐史 植野 桂 窪添 唯洋 奥村 健史 仲村 弘道 中西 孝 伊東 秀晃 矢野 玲佳	(株)旭川第一興商 (株)アルノ (株)丸満 (有)ユニック (有)L・Cサウンド・ホーク橋本 (株)エクシング (株)台東第一興商 富山クラリオン(株) 清水有線(株) 東洋音響(株) (株)エーゼツ (株)トーゴ・マシサービス (株)ミュージックセンター 九州リース(株) (株)矢野エンタープライズ	北海道支部 東北支部 東北支部 北関東・甲信越支部 関東支部 関東支部 中部支部 中部支部 関西支部 関西支部 中国支部 四国支部 九州支部 九州支部
監事	黒岩 和雄 小林 護	日本統計機(株) (株)音通	関東支部 関西支部

※尚、上記の選任については、2025年支部総会での決議を優先するものとし、変更が生じた場合は臨時総会にて承認する。

2025年度定時代議員総会は、中山政幸副会長による開会の挨拶でスタート。佐久間秀樹会長より「昨年度、協会では設立から数えて30周年の節目を迎え、組織委員会では訪日外国人向けにカラオケ文化発信プロジェクト



▲挨拶に立つ 佐久間会長

「JAPANKARAOKE」を実施。事業委員会では、業界の30年の歩みをまとめた「JKA30周年記念誌」を発行。渉外委員会では、会員名簿のWebサイト「カラナビ.net」を開設し、3委員会が事業を企画し実施した。2025年度はこれまでの事業をブラッシュアップし、業界が更なる盛り上がりを見せられるようにしていきたい」と挨拶。次の5議案について審議された。

第1号議案 2024年度事業報告について
 第2号議案 2024年度収支決算報告並びに監査報告について
 第3号議案 2025年度事業計画案について
 第4号議案 2025年度収支予算案について

議案は、全案件を可決。最後に島垣利光副会長が「本年度も協会では様々な事業を行っていく。そしてどのようになれば各事業が浸透していくか、会員各位にもご協力いただきたい」と語り、総会を締め括った。

2024年度事業報告

概要 協会設立30周年の節目を迎え、カラオケ業界の協議機関としての歩みを振り返り、今後の業界に資する試みを再度模索し、新たな一歩を踏み出した。

2024年元旦に発生した能登半島地震の被災地へ向け、復興支援プロジェクト「カラオケで応援しよう〜今こそ日本の歌力(うたごから)」を6月から実施。市場喚起策としては、カラオケ喫茶など昼カラ市場へイベント開催を支援する「カラオケ文化の日まつり2024」を10月から、バー・スナックなどナイト市場へ忘年会シーズンを盛り上げる「歌ってラッキーキャンペーン」を11月に、「スナカラ」と連動したWebプロモーション「二軒目はスナックへ!キャンペーン」を12月に相次いで提供した。

また、顧客保護の視点に立った業界の秩序維持活動を推し進めるため、契約書式の標準化や相談窓口の定着を進め、併せてJASRACとの間に交わした協定に基づく無許諾利用の解消と発生防止を推進するなど、業界適正化に努めた。継続事業としては、全国アンケートの実施並びにこれに基づく「カラオケ白書2024」発行、「カラオケエンジニア検定」や「スキルアップ講習」の開催、「業界推進策2024」の定着と諸問題解消を目的とした「地区懇談会」開催、などが挙げられる。

加えて、設立30周年の記念事業として、インバウンド市場創造へ向けた「JAPAN=KARAOKE」ネット上の業界秩序構築を目指す「カラナビ.net」のオフィシャルサイトが開設され始動したほか、業界30年の歩みをまとめた「JKA設立30周年記念誌」を発行した。

組織委員会 各支部で9月から11月に前期地区懇談会を、2月から3月に後期地区懇談会を開催し、「業界推進策2024」及び地区内申合せ事項の検証を行うと共に、市場の問題点収集を行った。

協会ホームページにより会員間の情報交換と協会の活動情報開示を進め、情報の共有化を図った。また、「カラオケ産業の維持・発展、並びに生涯学習としてのカラオケ施設利用促進を目的とするユーザー団体「カラオケ使用者連盟」の会員勧誘に協力した。

新制度に移行後4年目を迎えた技能認定講座「カラオケエンジニア検定」は、4期生として2級(旧・初級)講座へ120名(有資格者430名)が、1級(旧・中級)講座へ145名(有資格者241名)が、そしてエキスパート(旧・上級)講座に103名がそれぞれ受講。最上位のエキスパート認定者は487名になった。

能登半島地震復興支援プロジェクト「カラオケで応援しよう〜今こそ日本の歌力(うたごから)」を6月から2ヶ月間実施。タブレット端末バナーから協会が選定した「復興応援課題曲」(10曲)の演奏回数に1円を乗じた復興支援金(836,925円)を金沢市へ寄贈した。

加えて、30周年記念事業として、カラオケ文化発信プロジェクト「JAPAN=KARAOKE」のオフィシャルサイトを10月17日に開設し、インバウンド市場の創造に向けてスタートした。

事業委員会 店舗の既存顧客を対象にした集客イベント「歌ってラッキーキャンペーン」を11月1日から12月31日を期間に実施し、忘年会シーズンを盛り上げた。また、スナック紹介サイト「スナカラ」と連動したWebプロモーション「二軒目はスナックへ!キャンペーン」を12月に集中開催して若者や女性など新たな顧客層へ向けてスナックの魅力を発信した。

「カラオケ文化の日」(10月17日)事業として、広く一般へ「カラオケ活性化策」を募集、コロナ禍で大きな痛手を被った昼カラ(カラオケ喫茶など)を応援する企画として、カラオケイベント開催ツールを無償で提供する「カラオケ文化の日まつり」を10月17日から11月末日までを開催期間に実施。292店舗が参加した。

更には、業界内の交流と親睦向上を目的に、カラオケ産業に携わる業界人参加による情報交換会「カラオケ事業者交流会 2025」を1月15日に開催。協会機関紙「JKA-NET」116・117・118・119号を発行した。

加えて、30周年記念事業として、業界30年の歩みをまとめた「JKA設立30周年記念誌」を発行。対談や座談会、利用者ニーズ比較、「カラオケ白書」の経年データや歴史年表など業界資料を一冊にまとめて各所へ配布した。

渉外委員会 著作権擁護の観点からJASRACとの間に締結した「カラオケ利用の適正化事業に関する協定」に則り、無許諾利用の解消を図る一方、「一体型契約申込書」の利用促進に努め、無許諾利用の発生防止に取り組んだ。

次に、消費者センターや法律相談所に寄せられる顧客からの疑問や質問に、「クレーム110番」で対応し、協議機関という立場で問題解決を図ると共に、顧客の不信任払拭に向けて各種契約書式の業界標準化と電子化に努め整備を行った。また、「市場活性化委員会」で顧客保護の視点に立った業界の適正化施策を検討し、「地区懇談会」などの場で浸透を図った。

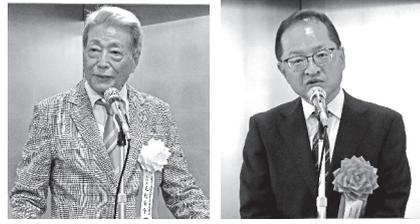
会員各社営業職のレベル向上を目的に、カラオケ営業の実務についての「スキルアップ講習2024」を東京・大阪・福岡会場で開催した。業界の現状を調査する市場アンケートを全国規模で実施し、その結果を「カラオケ白書 2024」としてまとめた。

加えて、30周年記念事業として、JKA会員名簿のWebサイト「カラナビ.net」を開設。会員名簿をネット上で公開することで非会員との差別化を図り、「JKA推奨企業マーク」揭示業者の選定を始めることで、ネット上の業界秩序構築を今後目指す。

設立30周年の節目を迎え3事業を展開 世界に向けた音楽産業の更なる発展の決意 を固める



▲祝辞をいただいた文化庁室長補佐 内村 太一様 ▲祝辞をいただいた経済産業省課長補佐 腰田 将也様



▲中締めに担当した毛利副会長 ▲乾杯の発声をいただいたJASRAC 常務理事 増田 裕一様



▲懇親会の様子

2025年度定時総会終了後に来賓、支部役員出席のもと懇親会を開催した。冒頭、佐久間秀樹会長が「協会では昨年30年の節目を迎え3つの事業を展開した。今後はカラオケ産業を世界に向けて更にアピールして参りたい」と抱負を披露。続いて、来賓を代表して経済産業省商務・サービスグループ文化創造産業課課長補佐 腰田 将也様より「いまでもなくカラオケは心と身体に健康と癒しを与えてくれる世界に発信する日本の文化。今後も引き続きカラオケの普及と発展と共にご尽力いただきたい」と挨拶。

- ### 2025年度総会懇親会ご来賓の皆様 (順不同)
- 経済産業省 商務・サービスグループ 文化創造産業課 課長補佐 腰田 将也 様
 - 文化庁 著作権課 著作物流通推進室 室長補佐 内村 太一 様
 - 一般社団法人日本音楽著作権協会 常務理事 増田 裕一 様
 - 全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 副会長 岸 久 様
 - 一般社団法人 日本カラオケボックス協会連合会 代表理事 仲間 信男 様
 - 一般社団法人 日本音楽健康協会 代表理事 大坪 直木 様
 - 一般社団法人 カラオケ使用者連盟 代表理事 梶 喜代三郎 様
 - 株式会社 第一興商 代表取締役社長 保志 忠郊 様
 - 株式会社 エクシング 代表取締役社長 水谷 靖 様
 - 株式会社 ワキタ 取締役 商事事業部長 石川 恵次 様

乾杯の発声は、一般社団法人日本音楽著作権協会常務理事 増田 裕一様が「音楽業界では『ミュージックアワード JAPAN 2025』が京都で開催される。カラオケの発表もあり、世界配信されることにより、JAPAN KARAOKE につながることを期待したい」と高らかに発声をい

だき、宴へと移った。各テーブルでは今後に向けたカラオケ業界の意見交換が行われ、活気に満ちながらも終始和気あいあいとした雰囲気にも包まれた。

中締めは毛利泰副会長が務め、博多手一本で今年度も引き続き業界の発展を祈りつつ会合の幕を閉じた。

2025年度事業計画

概要 既存市場の活性化と新規市場の創造に向け、業界の発展を目指す。既存市場への試みとしては、カラオケの持つ効用を前面に押し出し、更なる演奏度数の向上に繋がる活動を業界挙げて実行する。また、地区懇談会など会員交流の場を通じて業界内の諸問題解消と市場の秩序維持を図り、顧客への適正なサービスの提供を推進する。

設立30周年事業として昨年始めた「JAPAN=KARAOKE」でインバウンド市場の形成を試みるほか、「カラナビ.net」によるネット上の秩序構築についても継続して内容の充実を図る。加えて「カラオケエンジニア検定」やスキルアップ講習会などを通して業界のレベルアップを目指し、音楽著作権を取扱う資格者による適正化の推進、そして効率化に繋がる契約書式の整備、ホームページを活かした情報共有など市場の正常化に努める。具体的事業については、各委員会、更には各専門委員会が中心となって行う。

- ### ●組織委員会
1. 各地で発生した災害の調査を行い、必要に応じて歌を通じた支援を実行する。
 2. 「JAPAN=KARAOKE」のインバウンド歓迎店掲載を増やし、訪日外国人へカラオケ利用を広く促す。カラオケが日本発祥であることを広めサイトの露出を高める。
 3. 志を同じくする未加盟事業者に対して協会加盟を強く促す。
 4. 協会ホームページの会員専用サイト利用活性化を図り、会員同士の情報共有を推進する。尚、「事例シート」内容の共有を目指す。
 5. 地区懇談会を開催し、会員間の情報交換並びに協会の活動情報伝達に努める。また、問題点や違法行為に関する情報を収集し、必要に応じて渉外委員会への連絡を図り、市場の秩序維持に努める。
 6. 会員企業社員の技術向上と専門知識習得を目的に、技能認定講座「カラオケエンジニア検定」受講をすすめ、一事業所に一人以上のエキスパート取得者並びに電気工事士や工事担任者の配置を目指す。
 7. 求人難を解消する業界のイメージアップを模索する。従業員待遇や求人対策など社労士を招いた勉強会を企画する。
 8. 生涯学習としてのカラオケ利用促進を提唱するユーザー団体「カラオケ使用者連盟」の会員拡大に協力すると共に、併せて「バー・スナックについては「スナカラ」への掲載を勧め、早期15,000店登録を達成する。
- ### ●事業委員会
- 市場に対してカラオケを通じた活性化策を提供すると共に来店促進事業を実行する。また、カラオケの健康面に与える効用を伝える広報活動を行い、歌う気運を盛り上げて演奏度数の向上に繋がる活動を行う。
- #### 1. 「文化専門委員会」
- 1) カラオケで出会えた健康エピソードを一般から広く募集し、カラオケの効用をまとめて発表する。
 - 2) カラオケ文化の日(10月17日)事業として、昼カラ(カラオケ喫茶や昼営業のスナック)でカラオケイベント開催を後押しする応援企画「『カラオケ文化の日』まつり2025」を実施する。

- #### 2. 「事業推進専門委員会」
- 1) 歌う気運を盛り上げるコンテンツを提供し、市場の活性化を図る。また、既存市場の盛り上げに繋がる有料化及び来店促進を目的とした「歌ってラッキーキャンペーン」を年末に実施する。
 - 2) スナック紹介サイト「スナカラ」をプラットフォームに、若者や女性の利用促進につながるプロモーションを展開して新規顧客の誘導を試みる。
 - 3) 業界関係者の情報交換の場として「カラオケ事業者交流会」を催す。
 - 4) 各地のカラオケ関連イベントに必要なあれば後援する。
- #### 3. 「広報専門委員会」
- 1) 協会活動を紹介する機関紙「JKA-NET」を年4回発行する。
 - 2) スナック女子の醸成に繋がる情報を発信すると共に、カラオケの健康面での効用を広く広報する。
- ### ●渉外委員会
- 各種関係機関との折衝業務にあたる一方、業界の適正化に向けた施策を講じる。また、市場状況の調査を行うと共に、会員企業強化に繋がる研修活動や契約書など標準書式の整備を行う。
- #### 1. 「法務専門委員会」
- 1) JASRACとの間に交わした「カラオケ利用の適正化事業に関する協定」(第14期協定)に沿った「一体型契約申込書」利用及び未受理店連絡シート回収の徹底。また、「音楽著作権利用許諾契約申込書 取扱管理者」による著作権適正化の推進を図る。
 - 2) 業界内の諸問題解消と適法化を目標に、規範と委員会方針を協会員に徹底し顧客保護の観点に立った市場の正常化を図る。また、委員会決定事項の不履行に対する報告制度を検討し徹底度合いを強化する。加えて本部と支部の連携強化を深めて違法行為の監視に努め、顧客に不利益が及ぶことを未然に防ぐ。
 - 3) 協会ホームページの会員専用サイトを使った情報共有策を検証し強化する。
- #### 2. 「市場調査研究専門委員会」
- 1) 業界状況を把握する市場調査を全国的に実施し、報告書「カラオケ白書2025」を作成する。
 - 2) 契約書式の標準化を進め、Web利用など利便性を高めて業務効率化を支援する。
 - 3) 会員名簿のWebサイト「カラナビ.net」の露出を高めて非会員との差別化を図り、カラオケ導入時の情報提供や違法カラオケ機器に対する注意を呼び掛け、「JKA推奨企業マーク」表示会員を広めてネット上での秩序維持と市場正常化に役立てる。
- #### 3. 「経営専門委員会」
- 1) 顧客クレームを把握し本部相談窓口と支部が連携して解決策を探る。
 - 2) 未収金の効率的な回収を研究し、業界内のキャッシュレス化を推進する。
 - 3) 会員企業の営業職に対してスキル向上を図る講習会を開催する。
 - 4) 設置作業の質を高めるプラスアルファのサービスなど、顧客への適正なサービス提供を推進する。

2025年度「カラオケ文化の日」事業

『カラオケ文化の日』まつり2025」参加店募集

昼カラ(カラオケ喫茶や昼営業のバー・スナックなど)の応援として、無償でカラオケイベント開催ツールを提供する『カラオケ文化の日』まつり2025」の参加店募集締切は6月30日まで。「店舗案内用チラシ」参加店を募集し、「店舗参加申請書」にてお申込みください。

イベント開催を集客の契機として、顧客昼カラ店の活性化にお役立てください。

開催条件について

- 1.対象業態が昼カラ(カラオケ喫茶や昼営業のバー・スナックなど)であること
- 2.10月17日～11月30日の期間にイベントを開催すること
- 3.名称を『カラオケ文化の日』まつり2025」として実施すること(イベント名称の一部で可)
- 4.協会HPや雑誌でイベントの告知(店舗参加申請者内容)や報告(「開催報告書」の記載内容と写真)の掲載を了承すること

「店舗案内用チラシ並びに開催概要及び店舗参加申請書」のダウンロードについて



協会HP会員専用ログイン
<https://www.karaoke.or.jp/member/>

協会HPの会員専用コンテンツ上に「昼カラの応援企画『カラオケ文化の日』まつり2025」の専用ページがございます。「店舗案内用チラシ」(表面)、「開催概要及び店舗参加申請書」(裏面)をダウンロードして、両面を印刷してください。



▲店舗案内用チラシ(表面)



▲開催概要及び店舗参加申請書(裏面)



▲店舗参加申請書(記入欄)

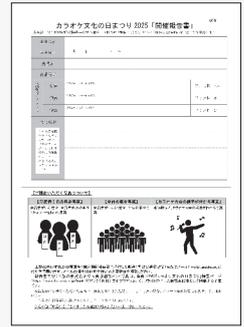
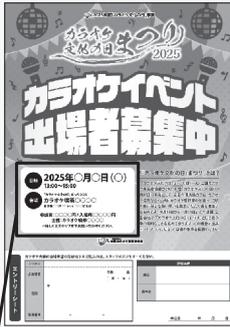
開催ツール内容

A3ポスター 5枚

A4チラシ 200枚

トロフィー 各1本

開催報告書



提供する告知用ポスターとチラシには「店舗参加申請書」記載内容を基に、イベント開催日時と会場、主催店舗名を印字します。

トロフィー台座部分にはイベント名である『カラオケ文化の日』まつり2025」の表記と、下段「店舗参加申請書」を基に開催日、主催である店舗名を刻印します。

開催終了後に連絡いただく「開催報告書」です。協会ホームページや雑誌で結果を発表します。

スナカラ掲載の有料化(3,000円/月額)明示について



スナカラ公式サイト
<https://www.snakaranavi.net>

スナック情報サイト「スナカラ」は9月より、「スナカラ」内に掲載店を募るページを設け、そこからの申込は、月額3,000円(税別)必要であることを明示します。

これは店舗からの掲載希望に応えるもので、9月から事務局による直接対応を新設するものです。事務局が直接対応する場合は有料(月額3,000円)と致します。

尚、会員各位はこれまで通り、「スナカラ事業者用管理ページ」をご利用ください。利用方法は「事業者用管理ページ操作マニュアル」を参照いたします。

事務局登録

店舗が掲載店募集ページから掲載を申し込み、事務局が登録及び管理

掲載料

月額3,000円(税別)

掲載料

年払い30,000円(税別)

■事務局登録の流れ



- ①店舗が掲載店募集ページにアクセス
- ②申込フォームに入力して申し込み
- ③事務局にて審査し、問題がなければ仮登録
- ④店舗の登録メールアドレスにメールが届くので、案内に従って登録
- ⑤店舗情報を入力し、掲載登録完了。翌0時より掲載開始

「カラオケ文化の日まつり 2024」開催(続々報)

第13回 2024年度「カラオケ文化の日」事業

カラオケ文化の日まつり 2024



ページQR

「カラオケ文化の日まつり2024」開催模様を前号(119号)では10月18日から11月14日までに行われたものを紹介しました。今号は、11月14日から11月30日までに行われた60店から寄せられた写真と報告書内容を掲載します。尚、参加各店の模様は協会HP特設ページ(<https://www.karaoke.or.jp/bunka2024/>)でも公開しております。



北海道北見市
カラオケ・スナック 道
金賞:横田 正子
銀賞:長沢 武
銅賞:谷内田 綾子

コメント
とても穏やかな雰囲気、いつもの常連さんや初めて来られたお客様も、皆さんで楽しく開催することができました。



秋田県大館市
カラオケ ストロベリー
金賞:岩澤 ツネ子
銀賞:大黒 明
銅賞:秋本 隆

コメント
当日はたくさんお方が集まりました。審査はカラオケの採点機能を使用しました。大変盛り上がり楽しい大会になりました。



群馬県前橋市
シーブ
金賞:田中 柚朱
銀賞:武田 久美
銅賞:堤 みちえ

コメント
大盛況の中終えることが出来ました。金賞は小学4年生で素晴らしいです。皆さんに喜んでいただけて良かったです。



埼玉県草加市
アミューズ2
金賞:奥山 那穂美
銀賞:小林 宏光
銅賞:奥内 隆明

コメント
初めてのカラオケ大会。お客様も30人ほど集まりお酒を嗜みながら気持ちよく歌い、楽しい3時間を過ごしました。



静岡県静岡市
葵
金賞:高橋 俊博
銀賞:杉山 泰伸
銅賞:塚本 哲哉

コメント
参加者の皆さんの力が入り様が!ハンパない!!銅賞受賞者のセリフが最高でした。



静岡県静岡市
コーヒー&スナック みみ
金賞:矢田 由美子
銀賞:永井 延登
銅賞:長倉 正臣

コメント
皆和気合々にて楽しい一日を過ごすことができました。ゲスト歌手には大会に花を添えていただきました。ありがとうございました。



静岡県静岡市
カトレア
金賞:小林 光子
銀賞:栗田 信雄
銅賞:片井 江美子

コメント
大変楽しい一日を皆様と過ごすことができました。審査は作曲家の先生が厳正に行いました。良い企画ありがとうございました。



愛知県豊田市
わたしの朝
金賞:相水 康向
銀賞:福田 藍
銅賞:有働 孝子

コメント
初めての店内大会。歌唱審査が初めての方もいました。他の方へのアドバイスも勉強になった様です。終始和やかなムードでした。



滋賀県栗東市
カラオケカフェ GOKIGEN
金賞:浅井 泰晴
銀賞:津島 慧一
銅賞:木村 重夫

コメント
得点の出るたびに、歌声とため息と笑いの中で、あっという間に大会が終了。異口同音に来年も挑戦したいの声にスタッフ一同ほっこり笑顔!



佐賀県佐賀市
カラオケ 華月
金賞:井上 重信、大古場 節子
銀賞:塘 久登
銅賞:徳永 壽子

コメント
今回の1位はデュエットで、90歳の方が受賞されました。おかげさまで皆さま楽しい一日を過ごされたようです。



静岡県静岡市
黄色一ペ
金賞:青木 公彦
銀賞:久保 久子
銅賞:海野 ます

コメント
唄好きが大勢集まる当店で和気藹々楽しく唄いました。ママの誕生日でもあり大盛り上がり、楽しい一時でした。



愛媛県四国中央市
カラオケ 心菜
金賞:熊野
銀賞:村上
銅賞:川端

コメント
大変有意義な催しとなりました。ありがとうございました。



福岡県福岡市
カラオケ ノア
金賞:岩橋 幹男
銀賞:杉山 直彦
銅賞:大内田 ヒサ子

コメント
みなさんの練習成果が出て、同点が出るほど接戦でした。常連さんばかりでワキアアイの中楽しく終わりました。



千葉県旭市
スタジオ マリーン
金賞:高橋 美和
銀賞:木内 邦夫
銅賞:伊藤 守

コメント
皆笑顔で楽しめる1日でした。健康に良く、ストレス発散にも良い日本の文化であるカラオケを今後も普及させたいと思います。



静岡県袋井市
YOU
金賞:岡本
銀賞:山本
銅賞:大湯

コメント
たくさんのお客様が参加され、楽しい一日を過ごしていただきました。



大阪府和泉市
カラオケ喫茶 VANVAN
金賞:浅井 泰晴
銀賞:喜多見 悟朗
銅賞:上中 正代

コメント
楽しい時間を過ごせました。本当にありがとうございました。



兵庫県豊岡市
サウンドスタジオ 愛衣
金賞:田中 久隆
銀賞:今居 松雄
銅賞:田村 高春

コメント
カラオケに採点機能を使用して実施しました。点数にとらわれることなく、お客様同士が和気あいあいと楽しんでいただきました。



徳島県小松島市
居酒屋&BAR Blue Rocket's
金賞:前田 和代
銀賞:黒田 克彦
銅賞:安田 善則

コメント
皆さんとても喜んでいました。当店は来年の4月で閉店となります。良い思い出ができました。これまで大変お世話になりました。



佐賀県唐津市
カラオケ 音楽
金賞:唐島 明義
銀賞:草場 英明
銅賞:向井 久美子

コメント
今回たくさんの方に参加いただきました。楽しい時間を過ごせました。



北海道札幌市
デュエット
金賞:笠原 信行
銀賞:北澤 智昭
銅賞:村上 博恭

コメント
たくさんのお客さまが足を運んでくださいました。ハプニングもありながらのイベントでしたが、皆さんに喜んでいただきました。



埼玉県入間市
カラオケ ポビー
金賞:白幡 良威
銀賞:海老坂 静枝
銅賞:佐久間 都工

コメント
超熟年活躍のご時世、当店は80代、90代の方の歌声で賑やかです。声が続く限り楽しむのが目標です。



愛知県愛知郡
メープル
金賞:竹田
銀賞:伊藤 敏子
銅賞:りゅうがく

コメント
大変盛り上がり楽しい大会でした。



大阪府岸和田市
カラオケスタジオ 歌集
金賞:古田 明子
銀賞:渡邊 諭一
銅賞:服部 功

コメント
地域の皆さんに協力的に参加して下さい。緊張しながら一生懸命に頑張って、歌っていました。人との幸せな繋がりある企画をありがとうございました。



徳島県阿波市
カラオケ喫茶 最後の1ドル
金賞:藤中 治
銀賞:楠 晴子
銅賞:木村 郁夫

コメント
出場者の皆様、トロフィーを目指していつも以上に熱唱でした!和気あいあいと楽しい大会を開催できました。



徳島県美馬市
ヤッホー
金賞:高田 富美
銀賞:新村 律子
銅賞:黒木 メイ

コメント
みなさんとカラオケを楽しんでいただきました。ありがとうございました。



熊本県荒尾市
TAKAHIRO プロフェッショナルヴォーカル教室
金賞:上野 みどり
銀賞:古賀 文代
銅賞:弓場 真知子

コメント
参加された皆様様喜ばれていました。「また来年もエントリーしたい」という嬉しい声をいただきました。ありがとうございました。



秋田県鹿角市
笑顔のブルーチャーム
金賞:木村 留夜子
銀賞:木村 あいら
銅賞:山本 昌子

コメント
皆さん楽しんで歌っていただきました。とても喜んでいただけ良かったです。



栃木県宇都宮市
よいよいよい
金賞:星野 充平
銀賞:徳田 ひろ子
銅賞:沼子 年男

コメント
お客様は大会の日を楽しみに、日々お店で練習してくださっていました。当日は皆さんカラオケを楽しんでいました。ありがとうございました。



埼玉県東松山市
歌謡スタジオ 絆
金賞:村井 芳幸
銀賞:篠原 洋二
銅賞:武井 一

コメント
賑やかな応援が飛び交う中、皆様真剣に歌っていらっしゃいました。楽しく、面白く、笑いのはじけた大会でした。



神奈川県相模原市
水芭蕉
金賞:岩下 克哉
銀賞:川原 ひとみ
銅賞:岩下 敬子

コメント
参加者の皆さん一人一人の特徴を生かして選曲されていきました。色々な歌が聞けて楽しい集まりでした。



静岡県浜松市 スナック ルック

金賞:藤ひとみ
銀賞:猿田 好男
銅賞:竹山 トミエ

11月24日

コメント
参加者の投票で受賞者を決めました。銅賞対象者が複数となり決戦投票となった事でさらに盛り上がりました。受賞された方も、されなかった方も一様に楽しく参加出来喜んで頂けた事で幸いでした。



香川県高松市 カラオケ喫茶 くれよん

金賞:林 幸一
銀賞:和泉 晃司
銅賞:森 民好

11月24日

コメント
アットホームな雰囲気、皆様に楽しんで頂き素敵な大会になりました。



佐賀県神崎市 カラオケステージ Ageha

金賞:中山 摩亜
銀賞:古賀 太陽
銅賞:渡辺 ひなた

11月24日

コメント
コロナ禍で一度は下火になったカラオケ業界も、盛り上げがりを戻しつつあることを実感しました!若い子たちが頑張りました!



群馬県前橋市 夢あかり

金賞:田中 美彌子
銀賞:設楽 美栄子
銅賞:石倉 信男

11月25日

コメント
お客さんが和気あいあいと楽しそうに良い雰囲気でした。この大会が参加者の思い出の1ページになれば嬉しいです。



愛知県春日井市 ひこうせん

金賞:日向 太郎
銀賞:加藤 政秋
銅賞:久保 正

11月29日

コメント
皆様大変楽しそうに過ごされておりました。



埼玉県大里郡 けせらせら

金賞:木村 たいよう
銀賞:福島 そういちろう
銅賞:山中 はるた

11月30日

コメント
中学生、高校生、また大人たちでギターを持ち込みカラオケをして食事もしてとても楽しい時間になりました。



静岡県磐田市 どり、どりー

金賞:石川 宏
銀賞:中村 紀夫
銅賞:川島 進

11月30日

コメント
当日は当店の20周年記念も重ねての歌会となりました。ゲストに歌手を迎え大変盛り上がりしました。



大阪府大阪市 カラオケ はなぞの

金賞:楠見 三枝子
銀賞:成田 ひろき
銅賞:盛本 二弘

11月30日

コメント
ステージ衣装で参加された方も多く、特に女性は華美で会場に花が咲きました。もちろん歌でも大いに盛り上がりました。



兵庫県高砂市 Cafe&Dining Chasora

金賞:白川 宏美
銀賞:澤田 直子
銅賞:酒井 千愛

11月30日

コメント
初開催でも皆さん盛り上がり、司会進行も友達に依頼し良い大会でした。アンコール曲をマイクなしで歌われ方もいたりして大いに盛り上がりました。



広島県広島市 歌謡スタジオ うたごえ

金賞:藤原 隆博
銀賞:田川 秀基
銅賞:森川 佳世子

11月30日

コメント
採点に苦手意識のある方もいらっしゃいましたが、大変盛り上がり、楽しんで唄われていました。ありがとうございました。



愛知県知多郡 喫茶カラオケ エイト

金賞:杉野
銀賞:阿知波
銅賞:松元

11月23日

コメント
皆さん大変楽しくやっていたできました。



大阪府大阪市 Ryu's Box

金賞:野田 てつや
銀賞:門 万太郎
銅賞:南田 礼子

11月23日

コメント
とても楽しいイベントになりました。また来年も開催したいと思います。ありがとうございました。



兵庫県神戸市 カラオケ喫茶 ピ・エ・ロ

金賞:杉山 仁美
銀賞:マオっちかかし
銅賞:伊藤 公二

11月23日

コメント
今回はレベルも高く、和気あいあいと楽しくて盛り上がった大会でした。



愛媛県松山市 歌おっ遊ぼっ楽しもっまるちゃん

金賞:阿部 誠
銀賞:志野 正紀
銅賞:杉野 伸二

11月23日

コメント
接戦で誰が1位になってもおおしくない大会でした。すごく楽しくて、予定時間を過ぎても歌い続けました。



福岡県福岡市 スナック ふじ

金賞:鳥越 公平
銀賞:渡辺 つよし
銅賞:吉井 明美

11月23日

コメント
誰が入賞されてもおおしくないほど高レベルな大会でした。皆さん本当に歌うことが好きな気持ちが伝わってきました。



佐賀県佐賀市 カラオケ 音彩

金賞:黒川 秀人
銀賞:北村 正人
銅賞:庄島 敏徳

11月23日

コメント
今回2回目の開催となり、前回より皆さまの意気込みを感じました。笑顔あふれる大会で来年の開催を希望する声が多くありました。



山形県天童市 健康カラオケ大学 メロディ

金賞:高野 敏男
銀賞:村形 キミ子
銅賞:鈴木 照子

11月24日

コメント
初めての企画でした。歌を採点することに不安があるようで、参加者募集に苦労しました。今後のPR活動を前向きに検討します。



長野県長野市 たんぼぼ

金賞:京
銀賞:sy
銅賞:たきもと

11月24日

コメント
カラオケの大会は初めてでしたが、皆様にも大変喜ばれながらの開催となりました。この度は、ありがとうございました!



茨城県日立市 まちかど

金賞:福岡 秀俊
銀賞:大谷 康志
銅賞:永井 宏幸

11月24日

コメント
和気あいあいの中で楽しい大会が出来ました。今回も30名による歌謡祭でした。皆様楽しんで頂きました。



石川県白山市 カラオケ喫茶 よりみち

金賞:福岡 俊美
銀賞:尾崎 辰夫
銅賞:垣内 末子

11月24日

コメント
開催前にはお客様が毎日楽しみに練習に来てくれました。ワイワイ楽しく過ごされていました。



宮崎県児湯郡 カラオケスタジオ&喫茶 青い鳥

金賞:栗榮 安幸
銀賞:福田 恭子
銅賞:若村 秀男

11月17日

コメント
会場は満席となり、皆さま楽しんでいただきました。上手な方が多く"カラオケが戻って来た!"と実感する大会となりました。



宮崎県延岡市 スタジオ ラブ

金賞:友 勝幸
銀賞:山下 英二
銅賞:菊田 ヒロミ

11月17日

コメント
今回、高齢の方に大勢参加いただきました。皆さんイキイキとして楽しんでいました。ありがとうございました。



愛知県あま市 アモーレ

金賞:小田切 小夜美
銀賞:山田 貴代子
銅賞:前田 進

11月18日

コメント
公民館で秋の歌謡祭を開催いたしました。毎月一回発表会をします。先生の生徒さんによって実施しました。



広島県東広島市 カラオケ喫茶 かなりあ

金賞:石垣 幸子
銀賞:沖本 準二郎
銅賞:高橋 たまみ

11月18日

コメント
参加者が多くいらっしゃったこともあり、昼と夜に分けて開催しました。カラオケ文化の日"まつり"を楽しんでいただきました。



長野県飯田市 カラオケ居酒屋 とも

金賞:結澤 洋子
銀賞:加藤 錦一
銅賞:山岸 梢

11月20日

コメント
カラオケを愛する方々の交流と自己研鑽ができ、とても有意義なイベントとなりました。大盛況の内に終了することが出来ました。



佐賀県鹿島市 花唄萬八

金賞:森 智恵子
銀賞:池田 友行
銅賞:石橋 敏子

11月20日

コメント
皆さん笑顔で相変わらずの明るさ、絆の深さを感じました。唄っている人、踊っている人、楽しんで夕方まで過ごしました。



埼玉県幸手市 カラオケ喫茶 ハッピーデイズ

金賞:戸賀崎 俊江
銀賞:横山 泰佑
銅賞:江森 静江

11月23日

コメント
日頃の実力が出せた方、予想と違ってびっくりする方、様々でしたが、カラオケが大好きな皆さまでした。ありがとうございました。



東京都大田区 会員制歌クラブ AYAKO

金賞:細野 章子
銀賞:青木 照子
銅賞:坂井 茂徳

11月23日

コメント
2回目の開催で続けて出場する楽しさを皆さん表現されていました。日頃の練習成果を発揮できた方が多く、大変感動的でした。



福井県あわ市 Cross p's

金賞:松木
銀賞:有馬
銅賞:吉田

11月23日

コメント
大変盛り上がり皆さん喜んでいただきました。ありがとうございました。



静岡県沼津市 ニューシャイン

金賞:土屋 るり子
銀賞:真坂 英雄
銅賞:向山 由紀

11月23日

コメント
皆さまおひとりおひとりが歌がお上手で接戦でした。ありがとうございました。

**JKA設立30周年記念誌に掲載の
ミュージックボックスが「IEEE Milestone」に認定**

協会設立30周年記念誌「カラオケ歴史年表」1967年(28ページ)に記された根岸重一氏発明のカラオケ装置がこの度、IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers/米国公益法人)のIEEE Milestoneに認定されました。IEEE Milestoneは、IEEEが電気・電子・情報技術やその関連分野の歴史的偉業に対して行う顕彰活動で、最も権威のあるものです。

カラオケが日本発祥であることが、名実ともに認められ、訪日外国人向けに協会が展開する「JAPAN=KARAOKE」(https://www.japankaraoke.com/)に弾みをつけ、日本のカラオケ文化の素晴らしさが世界へ広がることを期待したいと思います。

■受賞タイトルと理由

1967年に世界最初のカラオケ装置が作成され、事前に録音された伴奏に合わせて歌う大衆娯楽を生み出しました。娯楽としてカラオケは世界的な人気を博すようになりました。この装置は日電工業の根岸重一氏によって作成され、当初はミュージックボックス(後のスバルボックス)と呼ばれ、ミキサー、マイク、8トラックテーププレーヤーが含まれ、歌い手に課金するためのコインボックスが含まれていました。初期の装置は、東京の元の会社跡地、根岸様宅にあります。



▲ミュージックボックス

◎「JAPAN=KARAOKE」施設登録のお願い◎

「JAPAN=KARAOKE」では、「インバウンド歓迎店ステッカー」を掲示する店舗・施設を地図上で検索できる機能を追加しています。この機能を追加することにより、訪日外国人(インバウンド)が安心して利用できるカラオケ店を見つけやすくなり、市場の活性化が見込めます。

つきましては「インバウンド歓迎店ステッカー」を掲示する店舗・施設へ、施設登録(無料)をおすすめいただければ幸いです。施設登録は、下記手順にて簡単に登録いただけます。施設登録いただければ、自動的に「JAPAN=KARAOKE」サイトで地図上に掲載されるほか、ステッカーや三角POPなどツールがダウンロードいただけ、「JAPAN=KARAOKE」の店舗・施設独自のサービスが利用いただけるようになります。不明点は何なりと事務局(03-3495-5581)へお問い合わせください。



「JAPAN=KARAOKE」webサイト <https://www.japankaraoke.com/>

■施設登録(無料)の手順 ※店舗・施設に登録いただいでください



JAPAN=KARAOKE TOP ページから「店舗・施設の方はこちら」をクリック



JAPAN=KARAOKE TOP ページから「店舗・施設の方はこちら」をクリック



「メールアドレス」を2回入力して「送信」をクリック



認証コードがメールで届くので、「認証コード」欄に打ち込み、「次へ」をクリック



必要事項を入力し「確認画面へ」をクリック



入力内容を確認し「登録する」をクリック



必要事項を入力し「確認画面へ」をクリック



入力内容を確認し「登録する」をクリック。登録完了

**2025年度の「カラオケ文化の日(10月17日)」公募は、
「歌で元気に!カラオケで出会えた健康エピソード」を
テーマに実施**

今年度の「カラオケ文化の日(10月17日)公募は、「カラオケと健康」をテーマにカラオケがどのように心と体の健康に繋がったのか、エピソードを募集します。題して、「歌で元気に!カラオケで出会えた健康エピソード」大募集!カラオケと健康に関するエピソードなら内容は問いません。皆様からの素敵なお話をドンドンお寄せください。

**歌で元気に!
カラオケで出会えた
健康エピソード
大募集!**

応募規定 募集テーマに沿ったエピソード、氏名、年齢、住所、職業、電話番号、年間でひと月に平均何回カラオケを利用するか、を記入し、下記応募方法にて応募ください。
(複数応募可・投稿につき1エピソード)不問

応募資格 2025年8月31日(日)(当日消印有効)

締切り 応募作品は未発表のものに限ります。応募方法に不備がある場合は無効とします。応募作品は返却しません。応募作品の諸権利は全て主催者に帰属することを予め了承の上、応募ください。

副賞 商品券(金賞1名:10万円分、銀賞2名:5万円分、銅賞3名:3万円分)

発表 2025年10月17日(カラオケ文化の日)、公式ウェブサイト(https://karaoke.or.jp/oubo2025)にて受賞者及び作品の発表。

主催 一般社団法人 全国カラオケ事業者協会

協力 株式会社 エクシング、株式会社 第一興商(50音順)

応募先 <Web応募>公式ウェブサイト(https://karaoke.or.jp)より投稿してください。
<郵送>〒141-0021東京都品川区上大崎2-24-11目黒西口マンション2号館503号
一般社団法人 全国カラオケ事業者協会「2025年度カラオケ文化の日 公募係」
<FAX> 03-3495-5644 <電子メール> oubo@karaoke.or.jp

協会ニュース

- 第73回理事会**
- 令和7年3月11日、第73回理事会がホテルマイステイズ五反田駅前にて開催されました。主な議題は次の通りです。
1. 後期地区懇談会の開催報告
 2. 本年度事業の振り返り総括と各委員会の次年度事業詳細検討
 3. 市場活性化事業の決定
 4. カラオケ文化の日事業
 5. 歌ってラッキーキャンペーン
 6. Webプロモーションの実施
 7. JAPAN=KARAOKE とカラオケネット
 8. 市場活性化委員会意見の検討
 9. 2025年度総会及び支部総会開催について
 10. 2025年度事業報告案
 11. 2025年度事業計画と収支予算案
 12. 総会及び支部総会の開催日程の算定
 13. 役員改選案

- 第74回理事会**
- 令和7年5月13日、第74回理事会が京王プラザホテルにて開催されました。主な議題は次の通りです。
1. 会員数についての報告
 2. 2024年度事業報告及び収支決算について
 3. 2025年度事業計画案及び収支予算案
 4. 社員役員の選任案について
 5. 2025年度の主な事業
 6. 継続する設立30周年記念事業
 7. 市場活性化事業
 8. カラオケ文化の日事業
 9. 業界推進策2025
 10. スキルアップ講習2025
 11. カラオケ利用の適正化事業
 12. カラオケ使用者連盟への協力について
 13. 2025年度定時代議員総会及び懇談会
- その他の会議・会合**
1. 役員分担
 2. 総会進行
 3. 第44回活性化策検討分科会
 4. 3月10日(ホテルマイステイズ五反田駅前)
 5. 3月11日(関東支部・関東地区後期懇談会)
 6. 3月12日(ソニックシティ会議室901)
 7. 3月13日(神奈川県神奈川地区後期懇談会)
 8. 3月13日(TK P横浜西口カンファレンスセンター)
 9. 中国支部・岡山広島山口地区後期懇談会
 10. 3月13日(RCC文化センター)
 11. 四国支部・愛媛地区後期懇談会
 12. 3月13日(愛媛県民文化会館)
 13. 北海道支部・北海道地区後期懇談会
 14. 3月18日(ジャズマックプラザホテル)
 15. 中部支部・北陸地区後期懇談会
 16. 3月18日(金沢勤労プラザ)
 17. 四国支部・香川地区後期懇談会
 18. 3月21日(サンメッセ香川)
 19. 北関東・甲信越支部・群馬長野山梨地区後期懇談会
 20. 3月26日(ストロポリタン長野)
 21. 第249回紛争処理委員会
 22. 4月2日(JASRAC)
 23. 第54回市場活性化委員会
 24. 4月22日(ホテルマイステイズ五反田駅前)



テレビ画面保護パネル



天井スピーカー金具



天井金具



ビデオウォールの設置に!



壁掛け金具



ネットで注文はこちら!
m-m-k-shop.jp

映像・音響・店舗設備のトータルプロデューサー
エム・エム・ケー株式会社
〒594-0042 大阪府和泉市箕形町1-6-23
TEL 0725-40-2227 FAX 0725-40-2228